

新 年 の ご 挨 捂



新年あけましておめでとうございます。令和5年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。鏡野町商工会会員の皆様には日頃より鏡野町行政及び商工業の振興にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年はコロナ禍ではありましたが、年初より平和の象徴でもある冬季北京オリンピックが開催され、全世界に明るく穏やかな年を迎えるという期待に溢れておりました。



鏡野町長
山崎 親男

新年以来ます。皆様方におかれましておめでとうございます。ご健勝にて、新春をお迎えになられたことお慶び申し上げます。

私事ではございますが、昨年8月、中田和友前会長が逝去され、急速に会長に就任することになりました。前会長の志を引き継ぎ、はなはだ微力ではございますが、商工会の発展と地域商工業振興のために誠心诚意努力いたす所存でございますので、何卒ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返ります



鏡野町商工会
会長 宇佐美 勝正

しかしながら、いきなりのロシアによるウクライナ侵攻という大きな衝撃を受け、改めて平和や日常の有難さを考え直した1年であります。また、このウクライナ情勢に端を発した世界的なエネルギー危機によるモノ不足により、我々の生活は大きく変わり、深い影を落としており、今後も先行きが見えない状況にあります。

一方、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言はひとまず終わり、全国の観光需要を大きく上げる効果が期待される「おかやまハレ旅応援割」や「全国旅行支援」など観光応援キヤンペーインが実施され、また、インバウンドが解禁されるなど明るい兆しもあります。

と一昨年同様、新型コロナウイルス感染症の対応で大変な日々を送られたことと抨察いたしました。感染者数が減少傾向になつたかと思うと、また増加に転じ、行動が制限される中での経営は苦労の連続があつたことと存じます。そのような厳嵩な状況下でも、徐々にコロナ禍前の生活に戻る様子も見られ、widthコロナの時代へシフトしていくように感じられるようになつてきました。

このようなか、鏡野町商工会が主催する地域振興事業の目玉でもあります、ファンラジオ鏡野2022は、規模を縮小し、3年ぶりに開催することができます。

県内外から300名ものサポーターが好天のもと、鏡野町内を思い思いのペースで走り、素晴らしい自然を満喫され、成功裡に大会を終える

鏡野町におきましては、鏡野町商工会と連携しながら、商工会による小規模事業者の持続的発展を目的とした「経営発達支援計画」を策定し、10年先を見据えて業種別・事業規模別に応じた小規模事業者への支援強化や地域内事業者数維持のための創業支援と事業継承による事業継続支援が実現されました。また、引き続き新規創業者や事業承継者の方に対し、事務所等の開設に係る経費等の一部を補助する「鏡野町起業支援事業補助金」についても多くの皆様にご利用いただきました。これからも、鏡野町商工会の皆様方とともに、すべての町民が生涯にわたり安心して生活できるよう、より一層の支援を行ってまいります。

ことができました。本年も規模を拡大しながら、多くの方に鏡野町を訪れていただき鏡野町のファンになつたいたがけるような大会にしたいと考えています。新型コロナウイルス感染症の終息にはまだまだ時間がかかると思いますが、このような時こそ商工会は「未来へ！」地域と歩む商工会」をスローガンに中小企業・小規模事業者に寄り添つた伴走型の経営支援を一層強化して、コロナ禍における困難な課題や、多様化・複雑化する経営課題に応じていかなければなりません。国・県・町の緊急経済対策の情報を的確に把握し、商工会員はもちろん町内の中企業、小規模事業者の支援等、地域商工業者を足下から支える商工会として各種事業に取り組んでまいりたいと考えています。会員の皆様、また

して健やかで心豊かに暮らすことができる持続可能な活力ある地域社会の実現に向け、賑わいのあるまちづくりを一層すすめでまいります。

これから会員になつていただける皆様には、様々な補助制度や各種の助成制度をしっかりとご説明させていただきます。特に、新規創業や事業承継を考えておられる方には町の創業補助金制度があり、商工会が力一杯お手伝い、応援させていただきます。

元気な地域は元気な商工業者の活躍があつてこそです。役員、職員が一丸となつて「すべては会員のために」を実践し、各関係機関、関係団体等と十分に連携をとりながら会員の皆様の期待に応え、愛される商工会を目指して諸事業を開拓したいと考えています。

まだまだ厳しい状況が続きますが、会員皆様方にとりまして飛躍の年であると共にご健勝、ご多幸をお祈りし新年のごあいさつといたします。

「新年互礼会」開催のご案内

令和5年の新春を迎えるにあたり、商工会員・行政・議会・関係諸団体をお招きし、次のとおり新年互礼会を開催します。

●日 時 令和5年1月10日(火)
受付 17時～
開会 17時30分～

●場所 鏡野町中央公民館 大集会室

※会員の皆様にはすでにご案内していますが、参加をご希望の方は準備の都合上、商工会事務局まで事前にお申込みください。



▲フェルメール、真珠の耳飾りの少女



▲乾杯の挨拶をする池田副会長

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止を余儀なくされたいた視察研修ですが、令和4年度は、鏡野地区・上齋原地区が3年ぶりに、役員視察研修は6年ぶりに開催することができました。以下に研修の雰囲気をお伝えします。

近年のコロナウイルスの影響もあり、なかなか実施にこぎつけていなかった鏡野地区・上齋原地区活性化委員会合同の視察研修が3年振りに徳島県鳴門市にて令和4年11月8日（火）に会員30名で（事務局を含む）実施することができました。

今回の研修には平日にも関わらず多くの観光客で賑わう大鳴門橋架橋記念館・大塚国際美術館と鳴門市を代表する観光資源を巡り、海の幸に舌鼓を打ち、我々中山間地域の人間では中々体験できない有意義な1日を過ごしました。

また、今回は3年振りということもあり、何より会員相互の親睦という目的も達成できたのではないかと考えております。

そしてこの視察研修が来年も多くの参加者の元で実施できればと考えております。

その節は皆様奮ってご参加ください。

鏡野地区活性化委員長
河原 伸一



▲そば打ち体験をする役員

令和4年12月17日（土）から18日（日）にかけて、鏡野町商工会役員視察研修を15名の参加者にて6年ぶりに実施しました。

役員合同視察研修 6年ぶりの開催。15名がコロナ禍における先進的な取り組み事例を学ぶ！



▲海上45mの高さから眼下に渦潮を眺める参加者

今回の視察研修では兵庫県出石市と先進観光地で有名な城崎温泉、また、京都府宮津市の天橋立を視察。1日目には出石城山ガーデンにて、そば打ち体験を行いました。コロナ禍以降「コト消費」から「トキ消費」へ消費行動が移行している中、体験を通じ参加者全員が貴重な時間を共有することができました。

2日目の天橋立では天候には恵まれなかつたもののアフター、コロナの観光地事情を体感できました。

今回先進的な取組みを各役員が肌で感じることができ、今後は当地域内のアフターコロナに対し、役職員一丸となつて会員の支援を拡充してまいります。



▲雪が降る傘松公園にて記念撮影

令和4年度

鏡野地区・上齋原地区合同視察研修 30名が参加！会員相互の親睦を図る 実施報告

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止を余儀なくされたいた視察研修ですが、令和4年度は、鏡野地区・上齋原地区が3年ぶりに、役員視察研修は6年ぶりに開催することができました。以下に研修の雰囲気をお伝えします。

近年のコロナウイルスの影響もあり、なかなか実施にこぎつけていなかった鏡野地区・上齋

原地区活性化委員会合同の視察研修が3年振りに徳島県鳴門市にて令和4年11月8日（火）に会員30名で（事務局を含む）実施することができました。

今回の研修には平日にも関わらず多くの観光客で賑わう大鳴門橋架橋記念館・大塚国際美術館と鳴門市を代表する観光資源を巡り、海の幸に舌鼓を打ち、我々中山間地域の人間では中々体験できない有意義な1日を過ごしました。

また、今回は3年振りとい

うこともあり、何より会員相互の親睦という目的も達成できたのではないかと考えております。

そしてこの視察研修が来年も多くの参加者の元で実施できればと考えております。

その節は皆様奮ってご参加ください。

「令和4年度」臨時総会

新役員が選任されました！

令和4年10月25日（火）に、鏡野町中央公民館において、令和4年度の臨時総会を開催しました。

この度の臨時総会は、令和4年6月に亡くなられました水島佳治監事、8月に亡くなられました中田和友会長の後任役員を選任するために開催されました。新たに役員に選任された役員は次のとおりですが、新会長の下、小規模事業者に寄り添った伴走型の支援に取組んでまいります。

- 会長 宇佐美 勝正
- 副会長 池田 稲波
- 理事 井上 精二
- 理事 水島 大
- 監事 斎藤 憲資